

立花中だより



尼崎市立立花中学校

尼崎市上ノ島町3-1-1 06-6427-3838

<http://www.ama-net.ed.jp/school/j14/index.html>

教育目標

強く...粘り強く物事に取り組む豊かな心と、健康で
たくましい身体をつくる。
正しく...良く学び、正しい判断力をつける。
優しく...他を思いやることのできる優しい心を育てる。

2学期も終盤を迎えています

朝夕の冷え込みとともに校庭の木々も紅葉し、晩秋から初冬へと季節の移ろいを感じさせる今日この頃です。来週の月曜からは期末テストが始まり2学期の締めくくりの時期を迎えています。先日プロ野球の中日で8年間監督を務めた落合監督が辞任の記者会見で、「勝つ野球をするためには普通のことをコツコツと普通にするだけだ」と言われていました。リーグ優勝を4回、日本シリーズ制覇1回という偉業を成し遂げた監督から「普通のことを普通に」という言葉を聞いて驚くとともに「やはりそれが一番大切なんだ」という思いを再確認しました。その時その場面でしなければならないことをコツコツ普通に組み込んでいくこと、これが大事、これしかないということをおっしゃっているのだと思います。中学生にとって普通のことを普通にすることは何をどうすることでしょうか。

さて、先週、自分は幸せだと感じる国民が世界一多いと言われているブータンの国王夫妻が来日されていましたが、東日本大震災で大きな被害を受けた福島県の小学校を訪問され、竜の話がされました。国王の話は「私は竜を見たことがある。竜は私たちみんなの心の中にいる。竜は人間の経験を食べて成長する。だからこそいろんな経験を重ねて、人間は強くなれるのです。」と。被災地では子どもも含めた多くの人々が、家族や友達を亡くし、家や職場や学校を無くすというとてもつらく厳しい経験をし、未だに普通の暮らしに戻れていない方がたくさんいらっしゃいます。ブータン国王は被災地の小学生達に、とてもつらい経験をしたけれど、それを乗り越え強くなって欲しいと励まされたのですね。

トライやる・ウィークを終えて ご協力いただいた事業所の皆様、ありがとうございました。

私の持つ食堂のイメージは、楽でかわいらしいものだと思っていました。だけど、実際やってみて結構疲れるし、力仕事だし.....正直びっくりしました!! 料理の量も多いし、鍋も大きいし...。何よりも時間との戦いでした。それに衛生面もすごく、家ではやっていないようなことも多数ありました。家でも心がけようと思います。

ここではたくさんのお話を学びました。料理を作る時や盛り付ける時は食べる人のことを考えて、気持ちよく食べてもらえるようにすることが大切だと教わりました。もちろん衛生面も大切です。私たちが当たり前のように行っている食事も、たくさんの方の支えがあったからこそ何の問題もなく、楽しいものだと思いました。太陽とか大地とか水とか人とかに感謝しながら食べたいなと思います。ここで学んだことを忘れずに、自分のプラスにしていきたいです。

(尼崎市立尼崎高等学校の食堂でお世話になった2年1組岩崎さんの感想です。)

12月の主な行事予定

- 1日(木) 道徳講演会
放課後：自転車安全教室(クラブ単位で参加します)
- 2日(金) 専門委員会
- 8日(木) 生徒会選挙
- 9日(金) 午後：1年わくわくオーケストラ
- 12日(月) 朝礼 放課後学習
- 13日(火)～20日(火) 3年進路懇談
- 15日(木)～20日(火) 1・2年個人懇談
- 22日(木) 終業式

1月の主な行事予定

- 10日(火) 始業式
- 12日(木) 1年カルタ会 2年課題テスト
- 16日(月)～20(金) 参観週間
- 17日(火) 防災訓練
- 18日(水) 道徳公開授業
- 19日(木) 新1年生入学説明会
- 20日(金) 2年トライやる報告会
- 25日(水) 専門委員会

風邪をひかないように！
うがいや手洗いをこまめに...



100歳になった詩人 まどみちお さんの言葉を紹介します。
(「幸せ」ってなんですか?と高校生に聞かれて)
自分が生きている現在—
その現在を肯定的に見ることができる人は幸せだと思います。
それにね、人間だけが生きているわけじゃないんですからね。
すべての生き物が生きているんですから。
それらの生命ぜんぶに感謝しながら...といふうに暮らしていくのが、
自分も幸せ、
ほかのものも幸せということになるんじゃないかと思います。